

平和のゴールデンピラミッド
から発信します!

“水と平和”

グローバル・フォーラム

2010 びわ湖

2010年3月20日(土)・21日(日)・22日(月・祝)

**私たちは地球上で、
水を通して、ひとつに繋がっている。
この真実を人類が理解した時、
世界の平和が訪れる。**



Water & Peace Global Forum 2010 @ Lake Biwa

主催:世界平和を育む市民の会／モダン・ミステリースクール

後援:びわ湖の水を通して絆を作る会

“水と平和”

グローバル・フォーラム 2010 びわ湖

2010年3月20日(土)・21日(日)・22日(月・祝)

《会場》

びわ湖ホール・中ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1 TEL 077-523-7133 FAX 077-523-7147

<http://www.biwako-hall.or.jp/>

—— 世界平和を育む市民の会会長 江本 勝からのご挨拶 ——

1999年6月に出版された私の写真集「水からの伝言」、そして2001年11月に出版されたその解説版「水は答えを知っている」は、その後10年の間に、世界の45カ国語で翻訳出版され、多くの共鳴者を得ることとなりました。それに伴い、私は世界中を水の伝道師として歩き、実に1,000回にわたる講演を、請われるままに行っていました。

その間、多くの哲学者や水の研究者、科学者、宗教家、芸術家、スピリチュアル・リーダーたちにお会いすることができて、私の水の伝道師としての素養は、年とともに深まり、世界の人々からなお一層の信頼と期待を頂くようになりました。当初は、私のような科学者としてまったく経験のない者が、世界の人々をご指導するような立場になって良いものなのだろうかと思っておりました。しかし、この10年間に得た体験は、この地球上の他の誰も体験しえない、まさに貴重なものでありました。まさに神の導きによってそのような貴重な体験を頂き、沢山の知恵を授かったような感があります。

その結果、2010年より私は、今後躊躇することなく世界平和につながるような具体的な呼びかけを、世界の皆さんにしていこうと決意するに至りました。

その最初の呼びかけが、今回のイベント「水と平和」グローバル・フォーラムです。

発信の場所を、日本人のマザーレイクと言われる日本最大の湖「びわ湖」とさせて頂きました。悪臭が漂っていたこの湖において、私は1999年7月25日(マヤ暦の時間を外した日)に、早朝より「ありがとうびわ湖」のセレモニーを行いました。その結果、例年では300件以上あった悪臭に対する苦情電話が、その年は1件もなかった、という奇跡的な結果を得るに至っています。

現在世界はさまざまな難問を抱えており、その先行きは決して予断を許すものではありません。しかしながらこの10年間に私が神の意志として授かったとしか思えない体験は、これらの問題を解く鍵は「水」の解明、理解にこそあるということを確認させるものでした。

このフォーラムが行われる最終日3月22日は、国連が定めた「世界水の日」であります。まさにその「水の日」を含む3日間、私がこの10年間に神より頂いた水に関するすべての叡智を、それを分かち合ってきた素晴らしい科学者や芸術家や宗教家、スピリチュアル・リーダーたちと共に、世界に発信していくことによって、この惑星に平和を迎える道筋をつくることができると確信するものです。

どうか皆様、フォーラムの趣旨をご理解頂きまして、びわ湖ホールにご参集ください。そして世界平和の確立に向けて、ともに一步を踏み出してまいりましょう。もしそれが叶わなければ、3月22日に私たちとともに心を合わせて、世界の水に愛と感謝を捧げてくださるようお願い申し上げます。

なお、このフォーラムの企画運営につきまして、下記の方々にご協力いただきました。

エリック・パール氏(リコネクション)、グッドニー・グドナソン氏(モダン・ミステリースクール)、

出口光氏(メキキの会)、船井勝仁氏(船井グループ)、比嘉照夫氏(EMグループ)。

皆様に御礼申し上げます。ありがとうございます。



江本 勝

江本 勝(世界平和を育む市民の会会長)

—— 共同主催者 グッドニー・グドナソンからのメッセージ ——



今日、世界は、急速にスピリットの世界へと変化してきており、今やこのスピリチュアルなパラダイムに、現代科学が追いつこうとしています。古いパラダイムは良いものであったし、人類は現時点に至るまで、発展することができました。しかしながら、今こそ、新しいパラダイムが出現すべき時なのです。新しい世界はさらに良い世界であって、人々は平和と愛を選択し、貪欲や支配ではなく、慈悲が世界に満ちあふれているでしょう。政府は人々を支援し、慈愛が世界に広がっていくのです。

今回のびわ湖のイベントは、新しいパラダイムに向かう進化における重要なイベントであり、精神分野と物質分野の科学者たちが結集して、新しい時代の到来を祝福します。水とスピリットを通して、私たちはエネルギーの波を始動させます。その波は世界中を駆け巡って、人々に「平和を!」と呼びかけていきます。びわ湖に来てくださる皆さんはこの波のパイオニアであり、新しいパラダイムを現実化する最初の一人になることを誇りに感じることでしょう。

グッドニー・グドナソン(モダン・ミステリースクール代表)

フォーラムの概要

「水と平和」グローバル・フォーラム2010びわ湖は、江本勝会長が過去10年間に築き上げてきた世界的な人的ネットワークの集大成とも言える一大イベントであり、以下にお示りするさまざまなサブテーマがございます(出演順)。これらは、世界平和に向けて、水を通して一つに統合されていくことでしょう。

■ スピリチュアル・セレモニー

3日間のイベントを通して、スピリチュアルな側面は、共同主催者であるモダン・ミステリースクール代表のグッドニー・グドナソンさんが担当します。ステージ上に設置予定の「平和のゴールデンピラミッド」はグッドニーさんの提供によるものであり、彼は世界各地でこのピラミッドを使って、世界平和のためにセレモニーを行ってきています。ピラミッドによって愛と感謝のエネルギーが増幅されることを体感してください。

■ 結晶写真動画映像と組み合わせた世界初の音楽イベント

音楽家の皆さん—天上昇さん、Aikaさん、瀬戸龍介 & 花世さん、マヤナさん、インゲボルグさん、綾乃ひびきさん—は、持ち歌の一つにおいて、音楽を聴かせた水の結晶動画を背景に映し出しながら、演奏していただきます。ダンサーの板倉リサさんは水の結晶動画映像に合わせて、水の精になりきってオリジナルのダンスを披露していただきます。音楽の響きに調和しながら水が融通無碍にその姿を変えていくところをお楽しみください。

■ 水に関する科学的な講演

久保田昌治さんは、「水とは何か」というもっとも基本的なテーマについての総括的な講演をしていただきます。高尾征治さんは、大政さんの技術(次項参照)に見られるような新現象が生じている場ではニュートリノが関与していると考えており、「量子水学説」というこれまた極めてユニークな学説を提示されています。

■ 水からエネルギーを獲得する新技術

大政龍晋さんは、水に振動を与えながら電気分解を行うという極めてユニークな技術を開発されました。この技術によって得られる「酸水素ガス」は新物質である可能性があり、地球を救う新燃料となることでしょう。

■ 水のエネルギー測定実験

ロシア・サンクトペテルブルク大学のコロトコフさんは、キルリアン写真撮影法を現代化したGDVエレクトログラフイー法を開発しました。この手法を使うことによって、水のエネルギーを科学的に測定することができます。1日目は「音楽によって水のエネルギーが変化するかどうか?」、2日目は「人間の意識によって水のエネルギーが変化するかどうか?」がテーマであり、講演に加えて、その場で実験を行っていただきます。本邦初公開のステージ上での実験であり、私たちは「水の真実」を体験するでしょう。

■ 船井グループとEMグループ

長年にわたって深いご縁を頂いている2つのグループから、船井幸雄先生のご子息の船井勝仁さん、そしてEMIに関してはまさに創始者でいらっしゃる比嘉照夫さんにご講演をお願いいたしました。是非、日本を代表する2つのグループのお二人から、それぞれの分野の最新情報をお聞きください。

■ 浄空法師からのメッセージ NEW

浄空法師は世界的に知られた大乘仏教の師であり、世界各国に設置されている浄土学習センターの創始者でもあります。法師は信者たちに江本勝会長のメッセージをパワフルに伝えてくださっています。このフォーラムでは代理人のマオセン・ツォング

さんが、法師のメッセージを読み上げてくださいます。

■ 台湾の林顯宗さん

東南アジアの各国でたくさんの人々に気づきを与えてきている林顯宗さんもまた、江本会長との間に深いご縁があります。林さん独自の「深層意識交流技術」について講演して頂きます。もちろん日本初講演です。

■ 出口王仁三郎さんの系譜

近代日本を代表する霊的巨人・出口王仁三郎さんの曾孫のお二人が講演を快諾していただきました。出口光さんは2日目の「太陽の日」に、出口汪さんは3日目の「水の日」にそれぞれ王仁三郎さんにちなんだ話をしてくださいませ。王仁三郎さんが書かれた「霊界物語」にはびわ湖が登場します。また「水からの伝言」が広まって行くに当たって、大本の関係者の方々から大きな支援をいただきました。

■ 意図に関する実験

「フィールド」の著者リン・マクタガートさんは、科学とスピリチュアルな世界を繋ぐ著者・ジャーナリストとして世界的に有名です。「水からの伝言」についても取り上げてくださっています。彼女は、インターネット上でたくさんボランティアの人々を通じて、これまでに数回「意図に関する実験」を行ってきましたが、今回、数名の科学者の協力も得ながら、このびわ湖のイベントで初めて、ライブの「意図に関する実験」を行うとのこと。乞うご期待ください。

■ 宇宙から見た地球の映像

ケンジ・ウィリアムスさんのプロジェクトは「ベラ・ガイア」(美しい地球)と名付けられ、NASAが宇宙船から撮影した地球の映像や人類の主要文明をテーマとした美しい映像を背景に流しながら、生でバイオリンを演奏していただきます。宇宙飛行士にならなくても、宇宙から地球を見る体験をすることができます。

■ リコネクティブ・ヒーリング

世界的に著名なヒーラー、エリック・パールさんによってヒーリングの本質が解き明かされます。ライブでのデモンストレーションもありますので、是非、エリックさんによって地球にもたらされた新しい周波数を皆さん自身で体験してください。

■ 竹生島神社の宮司さんと藤波源信大阿闍梨さんとともに捧げる水への祈り

竹生島神社の生嶋厳雄宮司さんと千日回峰行を満行されて大阿闍梨となられた比叡山天台宗の藤波源信さんとともに、3日目の最後に水への祈りを捧げます。皆さん一緒に心を合わせて、びわ湖の水、そして世界の水に対して、愛と感謝を送りましょう。

■ ノルウェーよりマッター・ルイーセ王女のご臨席とご講演 NEW

エリック・パールさんからご縁を頂きまして、ノルウェーのマッター・ルイーセ王女のご臨席を賜ります。王女は見えない世界に対して造詣が深く、2007年にはビジネス・パートナーのエリザベス・サムノイさんとともに、スピリチュアリティを学ぶ学校を創設されました。光栄なことに、お二人にはご講演もしていただく運びになっております。

「水と平和」というテーマでのこのようなイベントは、まさに世界初と言ってよいのではないのでしょうか。そして、この日を境にして、人類の水に対する意識が大きく高められていくのではないのでしょうか。この歴史的な瞬間に是非、お立ち会いください。あなた様のご来場を心よりお待ちしております。

「水と平和」グローバル・フォーラム2010びわ湖・実行委員会

国際HADOインストラクタースクール NEW

フォーラムに続く3月23日・24日の2日間、びわ湖ホールの隣にあるホテルピアザびわ湖のクリスタルルームにて、国際HADOインストラクタースクールが開催されます(スケジュールはP04中段をご参照ください)。このスクールを修了することにより、以下の特典を得ることができます。

◎ 国際HADOインストラクターとしての認定証

◎ 国際HADOインストラクタースクールの修了生であることを示す特別なバッジ

◎ 江本勝博士のプレゼンテーション・ファイルと水の結晶写真集のついたCD: 皆さん自身のセミナーやワークショップなどで、これらの資料を使うことができます。

特別講演としては、タイヤシンガポールなどで政財界の著名な方々を陰で支えてきているスピリチュアル・ティーチャーのアニー・エゼキエルさんによる言葉の大切さについての講演、そして言霊マシン「波動アストレア」の開発者であるハンス・シンドラーさんによる波動測定器に関する講演があり、2日目の早朝には藤波源信大阿闍梨による座禅の実習があります。さらに今回急遽決定されたこととして、ノルウェーのマッター・ルイーセ王女とエリザベス・サムノイさんのお二人によるご講演が行われることになりました。お二人が創設されたアスタルテ・エデュケーションというスピリチュアリティを学ぶスクールについてのお話をいただくことになっております。王女様は日本初来日です。是非、今回の特別な機会を活用していただいて、あなたも国際HADOインストラクターの資格を取得して、世界の人々に「水の真実」を伝える仲間になりませんか。

関連イベント: 1日ワークショップ

フォーラムに先立つ3月18日に東京のオフィス・マサル・エモトのセミナー室にて、コロトコフ博士の1日ワークショップが開催されます(スケジュールはP04下段をご参照ください)。オーラ測定や水のエネルギー測定に使われているGDV技術について、開発者のコロトコフ博士から直接学ぶことのできる日本で初めての機会です。是非、ご活用ください。さらにリン・マクタガートさんの1日ワークショップも、フォーラム後に東京で開催予定です。詳細についてはお問い合わせください。

contents

- P03 スケジュール
- P05 出演者プロフィール
- P13 参加費/チケットのお申し込み方法
- P14 会場へのアクセス

2010年3月20日(土) 風の日 Saturday, March 20, 2010

10:30 開場 / 11:30 開演 / 19:30 終了

開始	終了	種類	内容	出演者
10:30	11:30	開場・受付		
11:30	12:30	開会セレモニー	開会の挨拶ならびにセレモニー	江本 勝 (オフィス・マサル・エモト代表、水の伝道師) グッドニー・グドナソン (モダン・ミステリースクール代表)
12:30	13:30	昼食休憩		
13:30	14:00	音楽	浄めの笛 / 水は生命 他	天上 昇 (竹笛・シンセサイザー演奏家)
14:00	14:30	ダンス	ダンス「水からの伝言」:美しく青きドナウ	板倉 リサ (女優、ダンサー)
14:30	15:00	講演	水とは何か	久保田 昌治 (ウォーターデザイン研究会・理事長)
15:00	16:00	講演+ライブ実験	水は音楽を聴いているか?	コンスタンティン・コロトコフ (物理学者、ロシア)
16:00	16:30	休憩	<自由参加瞑想:平和のゴールデンピラミッドの中での瞑想> NEW	
16:30	17:00	音楽	アメージング・グレース / アヴェ・マリア 他	Aika (サウンド・セラピスト)
17:00	18:00	特別講演	地球を救う水から生まれた新燃料	大政 龍晋 (日本テクノ株式会社・代表取締役)
18:00	19:00	特別講演	量子水学説と水の改質機能化技術	高尾 征治 (「哲科学・技術研究 / TAKAO」代表)
19:00	19:30	音楽	水の詩 / ホ・オポノポノソング 他	瀬戸 龍介 & 花世 (音楽家)
19:30	20:30	オプション	<自由参加セレモニー:平和のゴールデンピラミッドの中で風のパワーを招き入れる> NEW	

2010年3月21日(日) 太陽の日 Sunday, March 21, 2010

9:30 開場 / 10:00 開演 / 19:30 終了 / 20:00-21:30 懇親会

開始	終了	種類	内容	出演者
9:30	10:00	開場・受付		
10:00	11:30	講演	私たちは水である	グッドニー・グドナソン (モダン・ミステリースクール代表)
11:30	12:00	音楽	心臓の鼓動を感じよう / 水のように 他	マヤーナ (歌手、オランダ)
12:00	13:00	昼食休憩		
13:00	14:00	講演	有意の人が想造する平和	船井 勝仁 (株式会社船井本社・代表取締役)
14:00	15:00	講演+ライブ実験	水は意識によって変化するか?	コンスタンティン・コロトコフ (物理学者、ロシア)
15:00	15:15	休憩		
15:15	16:00	メッセージ代読	水が教えてくれる調和の世界 NEW	浄空法師 (浄土学習センター、台湾)の代理として マオセン・ツォング (クイーンズランド大学、助教授)
16:00	17:00	講演	遺伝的な心の変革	林 顯宗 (浄観心霊唯識科学研究機構、台湾)
17:00	17:30	休憩	<自由参加セレモニー:平和のゴールデンピラミッドの中で太陽のパワーを招き入れる> NEW	
17:30	18:30	講演	第4の波—水の時代の到来	出口 光 (メキキの会・会長)
18:30	19:30	音楽	シャローム・シャローム / 今、私は美の中を歩む 他	インゲボルグ (歌手、ベルギー)
19:30	20:00	移動		
20:00	21:30	懇親会	会場:びわ湖ホール内レストラン NEW	立食パーティ (参加費別途10,000円)

2010年3月22日(月・祝) 水の日 Monday, March 22, 2010

8:00-8:30 水への愛と感謝セレモニー / 9:30 開場 / 10:00 開演 / 19:10 終了 **NEW**

開始	終了	種類	内容	出演者
8:00	8:30	水への愛と感謝 セレモニー	水への祈り (会場:びわ湖ホール前のびわ湖湖畔、参加費無料)	江本 勝 (オフィス・マサル・エモト代表、水の伝道師) グッドニー・グドナソン (モダン・ミステリースクール代表)
9:30	10:00	開場・受付		
10:00	11:00	講演	EM技術による河川・湖沼の浄化について	比嘉 照夫 (琉球大学名誉教授・名城大学教授)
11:00	12:30	講演+ライブ実験	意図に関する実験	リン・マクタガート (『フィールド』『意思のサイエンス』の著者、ジャーナリスト)
12:30	13:30	昼食休憩		
13:30	14:15	映像+ライブ演奏	美しい水の惑星・地球	ケンジ・ウィリアムス (NASA地球映像アーティスト)
14:15	15:00	講演	世界の危機と王仁三郎の思想	出口 汪 (株式会社水王舎・代表取締役)
15:00	15:15	休憩		
15:15	16:45	講演+ライブ・ デモンストレーション	ヒーリングの本質	エリック・パール (『リコネクション』の著者、ヒーラー)

開始	終了	種類	内容	出演者
16:45	17:45	講演	内なる水の源を再び満たすために NEW	マッタ・ルイーセ王女(ノルウェー国王女、アスタルテ・エデュケーション協同創設者) エリザベス・サムノイ (アスタルテ・エデュケーション協同創設者)
17:45	18:15	休憩	<自由参加セレモニー:平和のゴールデンピラミッドの中で水のパワーを招き入れる> NEW	
18:15	18:25	映画	阿闍梨が行く	映画上映
18:25	19:10	平和のゴールデンピラミッドでの水への祈り	※ 参加者全員でびわ湖の水、そして世界の水に対して愛と感謝の祈りを捧げる。 ※ コロトコフ博士が場のエネルギーの変化を測定する。	生嶋 巖雄 (竹生島神社宮司) 藤波 源信 (大阿闍梨、天台宗・比叡山) 江本 勝 (オフィス・マサル・エモト代表、水の伝道師) グッドニー・グドナソン(モダン・ミステリースクール代表) コンスタンティン・コロトコフ (物理学者、ロシア)

2010年3月23日(火) Tuesday, March 23, 2010

HADOインストラクタースクール(1日目) 8:30 開場 **NEW** / 9:00 開始 **NEW** / 21:45 終了 **NEW**
(会場:ホテルピアザびわ湖・クリスタルルーム)

開始	終了	種類	内容	演者
8:30	9:00	開場・受付		
9:00	10:30	講演	波動医学とは何か?	江本 勝 (オフィス・マサル・エモト代表、水の伝道師)
10:30	10:45	休憩		
10:45	12:00	講演	波動測定器の論理と実践 NEW	ハンス・シンドラー (IFBIO代表、オーストリア)
12:00	13:00	昼食休憩		
13:00	14:30	講演	神から教えられた言葉の大切さについて	アニー・エゼキエル(スピリチュアル・ティーチャー)
14:30	14:45	休憩		
14:45	16:15	講演	水の氷結結晶写真撮影技術について NEW	江本 勝 (オフィス・マサル・エモト代表、水の伝道師)
16:15	16:30	休憩		
16:30	18:00	講演	ハートの叡智を感じることに NEW	マッタ・ルイーセ王女(ノルウェー国王女、アスタルテ・エデュケーション協同創設者) エリザベス・サムノイ (アスタルテ・エデュケーション協同創設者)
18:00	18:15	休憩		
18:15	20:15	懇親会	飲み物とオードブルのみ	パーティ (費用は参加費に含まれます)
20:15	21:45	夕食会	夕食 NEW	夕食会 (費用は別途10,000円となります)
21:45	—	宿泊	参加者は基本的に全員、ホテルピアザびわ湖に宿泊する。	

2010年3月24日(水) Wednesday, March 24, 2010

HADOインストラクタースクール(2日目) 7:00 実習 (自由参加) **NEW** / 9:00 開始 / 12:00 終了

開始	終了	種類	内容	演者
7:00	8:00	実習 (自由参加)	禅の心得とは NEW	藤波 源信 (大阿闍梨、天台宗・比叡山)
8:00	9:00	朝食休憩		
9:00	10:30	講演	水と世界平和—エモト・ピース・プロジェクトについて	江本 勝 (オフィス・マサル・エモト代表、水の伝道師)
10:30	11:00	チェックアウト	ホテルピアザびわ湖をチェックアウトする。	
11:00	12:00	修了式	認定証の授与 / 江本代表からのメッセージ	江本 勝 (オフィス・マサル・エモト代表、水の伝道師)

関連イベント 2010年3月18日(木) Thursday, March 18, 2010

コンスタンティン・コロトコフ博士の1日ワークショップ
9:30 開場 / 10:00 開始 / 18:30 終了(会場:オフィス・マサル・エモト内セミナー・ルーム 東京都台東区柳橋1-1-11-1F)

開始	終了	種類	内容
9:30	10:00	開場・受付	
10:00	12:00	セッション1	GDVバイオエレクトログラフィーを用いた人間のエネルギー場の科学的分析
12:00	13:30	昼食休憩	
13:30	15:30	セッション2	水と物質のエネルギー測定:水、血液、ミネラルなど
15:30	16:00	ティー・ブレイク	
16:00	18:30	セッション3	空間のエネルギー測定、ならびに人間の感情のエネルギー測定について

※やむを得ない事情によりまして、タイム・スケジュールや出演者、出演内容に変更が生じることもございます。あらかじめご了承ください。



えもと まさる

江本 勝 (水の伝道師、オフィス・マサル・エモト代表)

Masaru Emoto (Missionary of Water, President of Office Masaru Emoto)

◎ プロフィール

1943年、横浜生まれ。横浜市立大学を卒業。現在、オフィス・マサル・エモト代表、IHM会長、国際波動友の会会長、国際生命の水協会名誉会長。世界平和を育む市民の会会長。

大学卒業後、1986年にIHMを設立。米国を訪問中、MRA（波動測定器）とマイクロクラスター水に出会い、ライフワークとして水の神秘に取り組むことを決意。波動技術のバイオニアであり、日本と世界に波動という概念を広めた。

1999年に日本語と英語で解説を加えた世界初の水の結晶写真集「水からの伝言」を自費出版。水は音楽、写真、言葉、祈り、人の意識などのさまざまな情報を記憶し伝達することができることを示した。水からもたらされたこの平和のメッセージは、人々の心に共鳴現象を引き起こし、全世界に伝わることとなった。今日では、45以上の異なる言語に翻訳され、書籍の延べ販売数は350万部を越える。その結果、過去10年間に75以上の国々から招待されて、1,000回以上の講演を行ってきている。

「水からの伝言」以外にも、世界的ベストセラーになった「水は答えを知っている」など、30冊以上の本を出版している。

2005年には、ニューヨークの国連本部にある第一会議室にて、基調講演を行い、地球上のすべての子どもたちに6億5千万部の子供版「水からのでんごん」を無料で配布するというエモト・ピース・プロジェクトを立ち上げることを宣言した。

◎ ホームページ ▶ <http://www.masaru-emoto.net/> <http://www.emotoproject.org/> <http://www.hado.com/>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「水と世界平和」



グッドニー・グドナソン (モダン・ミステリースクール代表)

Gudni Gudnason (President of Modern Mystery School)

◎ プロフィール

グッドニー・グドナソンはアイスランド出身であるが、過去35年間にわたって、世界中を旅して回り、人間と人間の性質について学び、そして研究した。

18歳の頃から瞑想を人々に教え始めた。彼は、儀式のマスターであり、カバラの上級司祭であり、ケルトのシャーマンでもある。さまざまな武道において、黒帯の資格を有している。

モダン・ミステリースクールの創設者であり、ここでは「私たちは何者なのか?」「私たちはどこから来たのか?」「私たちはどこへ行くのか?」「私たちの目的は何か?」といった問いの答えを見つけるための手助けをしている。今やスクールは34か国に広がっており、数千名の生徒が学んでいる。グドナソンは、「平和のためのゴールデン・ピラミッド」というプロジェクトを行っており、世界に平和を広めている。

◎ ホームページ ▶ <http://modernmysteryschool.com/> <http://goldenpyramidofpeace.com/>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「私たちは皆、水である!」



てんじょう のぼる

天上 昇 (音楽家、竹笛とシンセサイザー)

Noboru Tenjo (Musician, Bamboo Flute & Synthesizer)

◎ プロフィール

福岡県出身。過去、ロック、ポップス等のバンドにてピアノとボーカルで活動。その後、音楽修行のため渡米。帰国後「菩提樹」を結成し、コンサート活動を行い、NHKTV・ラジオ・衛星放送等の作曲、出演を続けている。また、CD・著書を数多く発売してきている。

2010年にはCD「日の本」を発売。竹笛普及のため全国で竹笛講習会を開催し、真実の愛とやすらぎを与えるコンサート、奉納演奏、講演活動を繰り返している。

◎ ホームページ ▶ <http://homepage3.nifty.com/TENJO/>

◎ 出演内容 ▶ 音楽: 浄めの笛 / 水は生命 他



いたくら
板倉 リサ (女優、ダンサー)

Lisa Itakura (Actress, Dancer)

◎ プロフィール

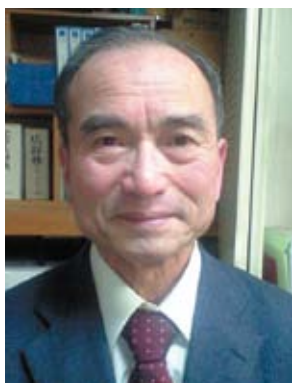
武蔵野女子大学文学部日本文学科卒業。
2歳半より始めたモダンバレエを生かし、帝劇などの東宝ミュージカル大地真央作品に数多く主要メンバーとして出演。1990年度ミス日本グランプリコンテストにて「ミス・プレタポルテ」を受賞。首相官邸、在日各大使館をはじめウィーン表敬訪問、ミス・アジア代表としてオーストラリアを訪問。美の親善大使を務める。

2008年1月、在ムンバイ日本総領事館・ムンバイフェスティバル実行委員会の招へいで渡印、日印交流年の締めとなった「ムンバイフェスティバル2008」にて日本代表でオープニングスピーチとダンスを披露した。その模様は現在ヒロインとして撮影中のインド映画「ダンス! ダンス! ダンス!」(アクラム・シェイク監督)のハイライトシーンとなる。

現在、長い舞台女優生活の中で自らの「美と健康のために」トレーニングしてきたレッスンを一般公開した「リサ・チベットエクササイズ」クラスを青山、吉祥寺などで主宰。また、オンデマンドをはじめ、各企業セミナー講師も務める。

◎ ホームページ ▶ <http://members2.jcom.home.ne.jp/lisaitakura/>

◎ 出演内容 ▶ ダンス「水からの伝言」:美しく青きドナウ



くぼた しょうじ
久保田 昌治 (ウォーターデザイン研究会・理事長)

Shoji Kubota (Director of Society for the Study of Water Design)

◎ プロフィール

1936年生まれ。新潟県出身。理学博士。1960年東北大学理学部卒、1962年同大学院理学研究科修士課程修了。東北大学助手、静岡大学工学部講師を経て1970年8月㈱日立製作所日立研究所入社、主任研究員。本社環境本部、機電事業部勤務を経て1995年1月退社。

この間1983年から5年間にわたり経済産業省の外郭団体である(財)造水促進センターにて国の水関連プロジェクトの開発に従事。また1994年農林水産省「水資源再評価委員会」委員。1983～2003年まで20年間茨城大学工学部非常勤講師。

現在ウォーターデザイン研究会理事長、㈱ウォーターデザイン研究所所長、久保田情報資源研究所所長、新宿鍼灸柔整専門学校非常勤講師、サトルエネルギー学会顧問、日本サイ科学会理事、NPO法人日本機能性イオン協会理事長、NPO法人生活習慣病予防学術委員会委員など。

「水ハンドブック」(丸善 2003年)、「水の総合辞典」(丸善 2009年)などの事典を含む20冊以上の書物を執筆・編集している。

ウォーターデザイン研究会の最終目標は目的に合った活性や機能を持った水を自由にデザインできるようにすること。主な研究テーマは水の活性化と活性化メカニズムの解明並びに活性水・機能水の評価と評価法及び利用法の開発。

◎ ホームページ ▶ <http://www.waterdesign-wd.co.jp/>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「水とは何か?」



コンスタンティン・コロトコフ (物理学者、ロシア)

Konstantin Korotkov (Physicist, Russia)

◎ プロフィール

コンスタンティン・コロトコフは、EPI (電子光学的イメージング法) / GDV (気体放電視覚化法) 技術の発明者である。彼は物理学と生物学の分野で、200報以上の論文を発表し、生物物理学上の発明に関して15の特許を持っている。ロシアのサンクトペテルブルク州立大学の物理学科教授であり、国際医学・応用生体電子記録連合の代表。

1995年に始めて登場して以来、EPI / GDV技術は人々の興味を引きつけてきた。このEPI / GDV技術を応用することで、従来の心理学的・生理学的状態のエネルギー測定法を越えた斬新な手法となった。

2009年にブラジルで開催された会議において、統合医学南米アカデミアの代表ロベルト・セーザ・レイチ博士は、新しい装置の開発と、統合医療の分野における長年にわたる科学的研究において顕著な業績を成し遂げたという理由で、コロトコフ博士に特別賞を授与した。ロシアではコロトコフ博士は、ロシア医用技術科学アカデミーより、荣誉あるチゲフスキー記念メダルを授与されている。

フォーラムの初日と2日目の講演では、EPI / GDV装置を用いたライブ実験を予定している。また3月18日には東京で1日ワークショップが計画されている。

◎ ホームページ ▶ <http://www.korotkov.org/>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「水は音楽を聴いているか?」 / 講演:「水は意識によって変化するか?」



Aika (サウンドセラピスト)

Aika (Sound Therapist)

◎ プロフィール

「Aika」とは、—“愛”のことは“歌”に乗せ 天まで響け—という祈りからつけられたステージネーム。
兵庫県宝塚市出身。10月2日生まれ。大阪音楽大学大学院オペラ科を終了。二期会のオペラ「カルメン」のミカエラ役でデビューし、オペラミュージカルの舞台上で様々な役を演じた後、ミラノとニューヨークに留学して舞台人としての研鑽を積む。「子どもの未来と地球の環境」をテーマにしたコンサートをドイツ、オーストラリア、モンゴルで行う。
自分の内から響く声や言葉を大切にサウンドセラピーを取り入れ、命あるすべてのものに「ありがとう」の心を歌に託したサウンドセラピーコンサートを全国で展開中。日本の伝統美を今に蘇らせる、イマジネーションステージを韓国・ベトナム・シンガポール・イギリス・イタリアで母神として演じ、高い評価を得ている。

◎ ホームページ ▶ <http://aika.tv/>

◎ 出演内容 ▶ 歌:あわの歌とさくら・さくら組曲/アメージング・グレース/アヴェ・マリア/神の處り 他



おおまさ りゅうしん
大政 龍晋 (日本テクノ株式会社・代表取締役)

Ryushin Ohmasa (President of Japan Techno Co., Ltd.)

◎ プロフィール

1939年3月4日生まれ。名古屋工業大学大学院より工学博士号を取得。現在、日本テクノ株式会社代表取締役社長。
2本の支持棒に数枚の振動板が取り付けられた振動モーターによって攪拌するまったく新しいタイプの攪拌装置を開発した。振動板の振動は、振動板の先端からジェット流のような激しい水の流出を引き起こす。それによって、高い攪拌効率を達成することができる。
この新しい攪拌装置を使って、水を攪拌させながら、水の電気分解を行うと、酸素と水素の微細な泡が生じる。この酸素と水素の微細な泡の混合物には、いくつかのとてもユニークな性質があることを見つけた。その一つは、通常酸素と水素を混合すると極めて危険であるにも関わらず(ブラウンガスと呼ばれる)、この酸素と水素の混合物の場合には極めて安全なことである(OHMASA GASと名付けられた)。そして環境を汚さない新燃料として利用することができる。
攪拌装置ならびに水素・酸素ガス発生装置に関して6つの特許を取得。科学技術庁からは2度表彰を受け、総務省から黄綬褒章を授与されている。

◎ ホームページ ▶ <http://www.jptechno.co.jp/> <http://www.ktpc.or.jp/kp/101600/>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「地球を救う水から生まれた新燃料」



たかお まさはる
高尾 征治 (「哲学・技術研究/TAKAO」代表)

Masaharu Takao (President of "Philosophy, Science and Technology/TAKAO")

◎ プロフィール

1943年6月24日に福岡に生まれる。2007年3月九州大学定年退官、工学博士(九州大学)、名誉哲学博士(イオンド大学)。現在、哲学・技術研究/TAKAO代表、日本珪素医学学会理事。化学工学会、日本物理学会、千島学説研究会に所属。
九州大学在職時以来、専門の化学工学研究(「反応系の攪拌混合技術」化学工業社 2000年)に従事する一方、「自然観・社会観を科学的に模索する会」を主宰し、物質と精神を統合する「弁証法的物神一元論」という新しい哲学的世界観を提唱した(「脳内パラダイム革命がもたらす新しい宇宙生命像」徳間書店1996年)。その哲学的礎のもと、人為によらない自然に起きる原子転換現象を科学的に説明できる量子水学説を体系化した(「宇宙生命三都物語」Ecoクリエイティブ 2009年)。

◎ ホームページ ▶ <http://www1.odn.ne.jp/shishakamo/under-index.htm>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「量子水学説と水の改質機能化技術」



瀬戸 龍介 & 花世 (音楽家)

Ryusuke & Hanayo Seto (Musician)

◎ プロフィール

慶応大学卒業。1972年にアメリカでEAST結成後、キャピトルレコードよりアルバム「EAST」を発売。ビルボード10位という快挙を成す。解散後もソロとして活躍。現在は霊峰・富士山の近くに音楽スタジオをもち、AMAN RYUSUKE SETOとして、また「ライフワークを楽しむ達人」として、娘の花世とともに音楽を通して、人を愛する気持ちを伝えるライブを精力的におこなっている。

第78回国連総会において、2005年3月22日より10年間を「命のための水—国際の10年」とすることが決議されたことにより、2004年11月に東京で開催された「第1回Water for Lifeフェスティバル」のテーマ曲として「水の詩—WATER SONG」を作曲した。

生きていく上で大事な4つの言葉「ごめんね」「許してね」「ありがとう!」「愛しているよ」を思うことが心の浄化になることを教えてくれる「ホ・オポノポノ」を音にのせた話題のCD「ホ・オポノポノソング」の作曲家でもある。

◎ ホームページ ▶ <http://www.galaxymusic.net/> <http://hanayo.info/>

◎ 出演内容 ▶ 歌:水の詩/ホ・オポノポノソング 他



マヤーナ (歌手、オランダ)

Mayana (Singer, Holland)

◎ プロフィール

周波数と声を使ってヒーリングを行うオランダのスピリチュアル・シンガーであり、3冊の本の著者でもある。彼女は音楽活動と共に彼女が開発したハートヒーリングという手法のヒーリングのセミナーも行っている

「第1回Water for Lifeフェスティバル」に出演するために2004年11月に初来日。今回が2度目の来日となる。

◎ ホームページ ▶ <http://www.mayana.nl/>

◎ 出演内容 ▶ 歌:心臓の鼓動を感じよう/水のように 他



船井 勝仁 (株式会社船井本社・代表取締役)

Katsuhito Funai (President of Funai Head Office)

◎ プロフィール

1964年大阪に生まれる。1988年(株)船井総合研究所入社、1998年同社常務取締役。同社の金融部門やIT部門の子会社である船井キャピタル(株)、(株)船井情報システムズの代表取締役に就任し、コンサルティングの周辺分野の開拓に努める。2008年(株)船井本社 代表取締役社長就任。

父・船井幸雄の競争や策略やだましあいのない新しい社会を築くことが本来の自分の役割だという思いに共鳴して、持ち株会社である同社の代表取締役社長として父をサポートすることを決意した。

共著に「中堅中小企業のためのIT化時代の儲けの決め手」(2003年、ビジネス社)がある。

◎ ホームページ ▶ <http://www.funaiyukio.com/>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「有意の人が想造する平和」



リン シェンツォン
林 顯宗 (浄観心霊唯識科学研究機構、台湾)

Lin Hsien-Tsung
(President of Jing-Guan Spirit-Mind Mentalism Science Research Institution, Taiwan)

◎ プロフィール

1957年に台湾で生まれる。浄観心霊唯識科学研究機構を創始。仏教に関して、過去数十年間にわたって広範な研究を行ってきており、科学的な証拠を得ることに努めてきた。オーストラリアと米国に留学して、量子物理学、ならびに心の科学と技術を学んだ。

深層意識交流技術を開発し、台湾、シンガポール、中国、マレーシアなどで、数万人の人々を誘導して、彼らが、現世と過去世を通じて内なる自己の奥深くに存在する障害とブロックを取り除くことを助けてきている。その一方で、中国と台湾で、災害救援活動にも関わってきている。

「遺伝的な心の変革」とは2012年のシフトを乗り切るためのスピリチュアルな覚醒の鍵となるものであり、人生の処方箋を再構築して、自己を改善し人生を変容させていくために、心の一番奥底での気づきを再び目覚めさせていく。

◎ ホームページ ▶ <http://www.uok.com.tw/>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「遺伝的な心の変革」



でぐち ひかる
出口 光 (メキキの会・会長)

Hikaru Deguchi (President of Mekiki-No-Kai)

◎ プロフィール

1955年1月14日に京都に生まれる。哲学博士(Ph.D.)。慶應義塾大学文学部(実験心理学専攻)卒業、米国カンザス大学大学院人間発達学部にて、応用行動分析学を学び博士号を取得。慶應義塾大学・明星大学等で四年間教鞭をとり、実業の世界へ。東証一部(株)タカキュー代表取締役となる。

天命・天職でつながる世界的な社会基盤「サムライ・ソーシャルネットワーク」を設立。現在、メキキの会会長、株式会社メキキ代表取締役社長。多摩美術大学非常勤講師(知的財産論)、柔道三段。裏千家淡交会東京第六西支部副支部長。

今回の講演では、出口王仁三郎が伝える日本古来の心の構造「一霊四魂」を、民族、宗教、思想、国教などの垣根を取り払うための「心のテクノロジー」として現代に甦らせていく。

◎ ホームページ ▶ <http://www.mekiki.ne.jp/>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「第4の波—水の時代の到来」



インゲボルグ (歌手、ベルギー)

Ingeborg (Singer, Belgium)

◎ プロフィール

ベルギーの歌手、テレビの司会者、著者。1990年から2006年の間、ベルギーで13のテレビ番組の司会、4枚のCDの製作、4回の演劇のプロデュースをした。1999年に放送され、大ヒットとなったスピリチュアルなテレビ番組「Wonderous World」(不思議な世界)は彼女自身の興味が元となって作られた番組。

1998年から4年間のヨガのトレーニングを行い、ヨガの講師の資格も持っている。その後、エネルギーヒーラーとしての資格も取得し、2008年には瞑想やヨガによって自己啓発を行う「The Evolution」というセンターを作った。

インゲボルグは、江本勝の水の結晶写真技術を取り入れた「Beyond Religion」(宗教を越えて)という新しいCDを最近リリースした。このCDのテーマは5大宗教とネイティブ・アメリカンの教えである。

◎ ホームページ ▶ <http://www.ingeorg.ws/>

◎ 出演内容 ▶ 歌:アルバム「Beyond Religion (宗教を越えて)」より、シャローム・シャローム / 今、私は美の中を歩む 他



ひが てるお 比嘉 照夫 (琉球大学名誉教授、名城大学教授)

Teruo Higa (Professor Emeritus of Ryukyu University, Professor of Meio University)

◎ プロフィール

1941年12月28日、沖縄県生まれ。琉球大学農学部農学科卒業後、九州大学大学院農学研究科博士課程修了。1970年に琉球大学講師として勤務、1972年に同大学助教授、1982年に同大学教授、2007年には同大学名誉教授となり、同年4月より名城大学教授及び国際EM技術研究所所長に就任。

「EM」を研究開発し、EMは農業・畜産・環境・建設・工業利用・健康・医学などの幅広い分野で活用され、現在世界150カ国余に普及されている。また、「EM」は1997年1月発行の『現代用語の基礎知識』に「最新キーワード」として取り上げられ、学校はもとより多数の自治体で積極的な活用が進められている。「地球を救う大変革」(サンマーク出版 1993年)他、多数の著書あり。

自然農法国際普及実行委員会委員長、7地球環境財団理事長、7世界平和協会理事、7日本花の会技術顧問、6日本の水をきれいにする会学術顧問。

◎ ホームページ ▶ <http://www.emro.co.jp/>

◎ 出演内容 ▶ 講演:「EM技術による河川・湖沼の浄化について」



リン・マクタガート (ジャーナリスト、“フィールド”の著者)

Lynne McTaggart (Journalist, Author of “The Field”)

◎ プロフィール

受賞歴のあるジャーナリストであり、世界的なベストセラーの“フィールド”(河出書房新社 2004年)と“意思のサイエンス”(PHP 研究所 2007年)を含む5つの本の著者である。“フィールド”はアマゾンで過去7年間に渡ってトップセラーとなり、“意思のサイエンス”は2007年にアマゾンでお気に入りのトップ100に選ばれた。

彼女は、意図の力を使って世界を癒すことを試験するために、有名な科学者たちで構成された国際的なグループと世界中の国々から集まった数千名のボランティアたちとともにやっている“意図に関する実験”—ウェブ上に作られた‘地球規模の実験室’—の設計者でもある。世界中で何万名という人々が彼女のウェブ上での実験に参加しており、歴史上最大の“物質を超える精神”に関する研究となっている。

世界中で数多くのさまざまな聴衆たちの前で講演を行っており、多くの国で、テレビやラジオのレギュラー・メンバーとなっている。夫でありビジネス・パートナーのブライアン・ハーバード、そして二人の娘とともにロンドンに住んでいる。

3月25日に東京で1日ワークショップが計画されている。

◎ ホームページ ▶ <http://www.theintentionexperiment.com/>

◎ 出演内容 ▶ 講演+ライブ実験:「意図に関する実験」



ケンジ・ウィリアムス (NASA地球映像アーティスト)

Kenji Williams (NASA Earth Image Artist)

◎ プロフィール

クリエイティブなディレクターであり作曲家であるケンジ・ウィリアムスは、受賞歴のある映像制作者であり、音楽プロデューサーであり、劇場演劇のディレクターであり、クラシックの世界で訓練を受けたバイオリン演奏者でもある。国際的に知られたDJのジョン・ディグウィード、進化哲学者ケン・ウィルバー、世界的に有名な画家アレックス・グレイ、ゲイツ・プラネタリウム(デンバー自然科学博物館)などとともに仕事をしてきており、ソロ音楽家としては、世界中の大きな音楽祭、主要なテレビ局、映画のサウンドトラックなどで活躍している。

彼が現在行っているマルチメディアを使ったライブのショー“ベラ・ガイア”では、NASAやスミソニアン博物館の協力を得ている。一般大衆と批評家たちから絶賛を得ているのみならず、パイオニア、バナソニック、ソニーなどが、彼の芸術家としてのヴィジョンを支援するために技術面でスポンサーとなっている。

6つのアルバムを作曲、制作し、15の映像と音楽のビデオ、3つの長編映画プロジェクト、3つのマルチメディア・シアターのライブ・ショーのディレクターでもある。

◎ ホームページ ▶ <http://www.bellagaia.com/>

◎ 出演内容 ▶ 地球映像パフォーマンス:「美しい水の惑星・地球」



でぐち ひろし
出口 汪 (株式会社水王舎・代表取締役)

Hiroshi Deguchi (President of Suiohsha Co., Ltd.)

◎ プロフィール

関西学院大学大学院博士課程修了。専門は日本の近代文学。デジタル予備校S.P.S主宰、東進衛星予備校講師。多数の受験参考書の執筆と現代文講師としてのイメージが強いが、その一方で日本文学に関する著書も多数ある。すべての土台は言語であると考え、筋道を立てて考える力「論理力」育成の画期的なプログラム『論理エンジン』を開発。現在私立校だけでも200以上の高校が正式採用している。

出版社水王舎を経営。ボランティアとして、パピーウォーカー（盲導犬育成）を長年続けている。

講演では、一神＝多神という万教同根思想や霊主体従という思想、さらには人間の役割や神と人間との関係、人生の意味など、なるべく分かりやすく王仁三郎の思想を語りたいとのこと。王仁三郎を宗教という狭い枠から解放し、世界に向けて新しい思想を発信していく。

◎ ホームページ ▶ <http://www.suiohsha.jp/>

◎ 出演内容 ▶ 講演：「世界の危機と王仁三郎(おにざぶろう)の思想」



あやの
綾乃 ひびき (歌手)

Hibiki Ayano (Singer)

◎ プロフィール

東京都出身。幼少期より歌に親しみ、10歳より声楽の勉強を始める。ポップスはもとより、童謡・唱歌、子守唄、ミュージカルナンバー、シャンソン、オペラのアリアなどジャンルに捉われることなく幅広い音楽活動を展開。美しい日本語を大切にされた歌唱法と、その透明感と温かみのある歌声には定評がある。クラシック専門誌において、「その透徹で温かな響きは一聴に値する。」と評され、年齢やジャンルを越えたファン層を全国に広げている。

2005年7月ブームに先駆けて、『千の風になって』をいち早くカバー。その温かな癒しの歌声は、『千の風になって』のアンサーソング(返歌)として生み出されたオリジナル曲『永遠(とわ)の風』と共に現在でも大手音楽配信サイトiTunesを中心に根強い人気。

作詞のほか、チャリティーコンサートなどのプロデュースにも積極的に取り組み、今後も幅広いジャンルでの活躍が期待されている。

◎ ホームページ ▶ <http://www.ayano-hibiki.com/>

◎ 出演内容 ▶ 歌：シューベルトのアヴェ・マリア / 朧月夜～祈り / 千の風になって



エリック・パール (ヒーラー、“リコネクション”の著者)

Eric Pearl (Healer, Author of "The Reconnection")

◎ プロフィール

国際的に認められたヒーラーであるエリック・パールは、米国や世界中の無数のテレビ番組に出演し、国連で招待講演を行い、マディソン・スクエア・ガーデンで満席の聴衆に対してプレゼンを行ってきている。彼のセミナーは、“ニューヨーク・タイムス”などのさまざまな出版物で取り上げられている。

エリックのリコネクティブ・ヒーリングは、エリック自身が著した国際的なベストセラー“リコネクション—人を癒し、自分を癒す”(ナチュラルスピリット 2006年)を含む6冊の本に記されており、世界中の病院や大学—ジャクソン・メモリアル病院、UCLA、シダーズ・サイナイ医療センター、退役軍人病院、ミネソタ大学、マイアミ大学医学部、アリゾナ大学などに勤める最高の医者や医学研究者たちの間にも大きな興味を引き起こしている。

ゲリー・シュワルツ博士、ウィリアム・ティラー博士、コンスタンティン・コロトコフ博士などの著名な科学者たちの指導の下、いくつかの施設で現在、新しい研究プログラムが進行中である。

エリックはリコネクティブ・ヒーリングの光と情報を地球にもたらすために、年間を通して世界中を旅している。今日までに彼は、60か国以上の国々で45,000人以上の人々にこの新しいレベルのヒーリングを教えてきており、世界中で新しい世代のヒーラーたちが生まれている。

◎ ホームページ ▶ <http://www.thereconnection.com/>

◎ 出演内容 ▶ 講演+ライブ・デモンストレーション：「ヒーリングの本質」



いくしま いっお
生嶋 巖雄 (竹生島神社宮司)

Itsuo Ikushima (Chief Priest of Chikubushima Shrine)

◎プロフィール

1988年10月より第五代竹生島神社の宮司となる。

竹生島神社の御祭神は市杵島比売命(いちきしまひめのみこと) (弁財天)、宇賀福神(うがふくじん)、浅井比売命(あさいひめのみこと) (産土神)、龍神(りゅうじん)の四柱。市杵島比売命(別名:弁財天・宗像大神)は天照大神のお子様で、古事記によれば海上、陸上の道をお開きになられた交通安全・開運厄除の神様とされる。弁財天は『慈愛』『財施』『安心』のご利益が信仰されており、宇賀福神は、五穀豊穡・商売繁盛の神様として広く信仰を集めている。

◎ ホームページ ▶ <http://www.chikubusima.or.jp/>

◎ 出演内容 ▶ 水への祈り



ふじなみ げんしん
藤波 源信 (大阿闍梨、天台宗・比叡山)

Genshin Fujinami (Ajari, Tendai Buddhism, Mt. Hiei)

◎プロフィール

1959年、三重県生まれ。北嶺(ほくれい)大行満(だいぎょうまん)大阿闍梨(だいあじやり)。17歳の時、比叡山延暦寺にて得度を得る。翌年、叡山学院入学後に、酒井雄哉阿闍梨の飯室谷に移住し、酒井雄哉阿闍梨の千日行に随身する。叡山学院卒業後、京都の毘沙門堂門跡に随身する。1984年回峰行初百日行達成。一度比叡山を降り僧侶を辞め、一般社会人として会社勤めを経験する。

1993年発願し、「山家学生式」による十二年籠山行(ろうざんぎょう)に身を投じ、同時に千日回峰行の修行に入る。2003年9月18日、満行。同年10月19日、参内加持。2005年、十二年籠山を円成(えんじょう)する。

現在比叡山山麓、飯室谷松禅院の自坊にて、ほぼ13時より毎日護摩供養と加持を行っている。共著として「いのちの力」(帯津良一/藤波源信・著、経済界・発行、2007年)がある。

◎ ホームページ ▶ <http://www.youtube.com/watch?v=QL08yGxXHgY>

◎ 出演内容 ▶ 水への祈り



セーラ・シヴァニ (ヨガのインストラクター)

Sara Shivani (Yoga Instructor)

◎プロフィール

セーラ・シヴァニはシドニー生まれのオーストラリア人。クイーンズランド大学で国際関係、法学、日本語文学士を習得。2001年に日本に移住し、現在、鎌倉に住む。ヨガと気功の認定インストラクター、女性のためのホリスティックな健康プログラムの創始者、認定リラクゼーション・ボディワーカー、子どもたちのためのミュージカル・パフォーマー、テレビ女優、司会者。

日本と世界を旅して回り、女性にカヤインスピレーションを与えるようにデザインされたさまざまなワークショップやリトリートを主催している。女性のためのホリスティックな健康を専門としており、単純で楽しく実際的な方法で、健康とフィットネスに関する東洋の手法を人々に伝えている。彼女のヨガと健康な人生を送ることに対するアプローチは、ジャパン・タイムスや日本最大の英語の雑誌であるメトロポリスなどの数々のメディアで取り上げられてきている。2009年4月より、NHK教育番組「はいごルーキー GABBY」に出演中。

◎ ホームページ ▶ <http://www.livingshizen.com>

◎ 出演内容 ▶ 今回のフォーラムでは、3日間にわたって日英2か国語で司会を務める。

参加費

“水と平和”グローバル・フォーラム2010びわ湖(3日間)		
区分	1日当たり	3日間(3月20日・21日・22日)
世界平和を育む市民の会会員	5,000円	15,000円
一般	27,000円	81,000円
世界平和を育む市民の会・年会費	12,000円(入会金なし、年会費のみ)	
3月21日の懇親会参加費(一律)	10,000円	

- ◎「世界平和を育む市民の会」は、“水の真実”を世界の人々に伝えていくことによって、市民レベルで世界平和の創造に貢献していくことを目的として作られた会です。年会費は12,000円(入会金なし)です。
- ◎フォーラムに参加される場合、会員になっていただいた方が断然お得ですので、趣旨をご理解の上、是非この機会に会員になっていただくことをお勧めいたします。
- ◎ご賛同いただける方は、添付の参加申込書で「世界平和を育む市民の会同時入会」をチェックしてください。会員には、機関誌として毎月LOVE&THANKS誌が送られてきます。

国際HADOインストラクタースクール(2日間)	
区分	3月23日・24日(懇親会・宿泊費を含む)
会員・一般(一律)	90,000円
リピーター	45,000円
3月23日の夕食会(一律・別途)	10,000円 NEW

関連イベント・1日ワークショップ	
区分	3月18日・コトコフ博士
世界平和を育む市民の会会員	24,000円
一般(国内)	30,000円

チケットのお申し込み方法

チケットのお申し込み、ならびに世界平和を育む市民の会会員のご登録につきましては、添付されているお申し込み用紙にご記入の上、ファックスなどでご送付ください。下記のホームページからもチケットをお申し込みいただくことができます。

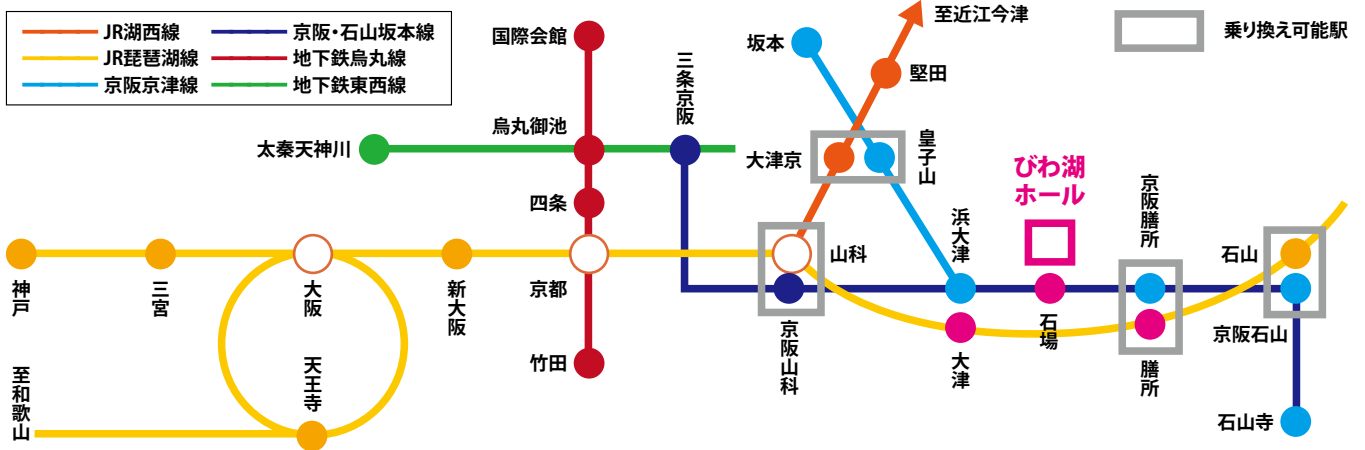
- オフィス・マサル・エモト <http://www.masaru-emoto.net>
- びわ湖イベントのホームページ <http://www.lakebiwaevent.org>

ご質問などがございましたら、ご遠慮なく下記にお問い合わせください。

オフィス・マサル・エモト内 世界平和を育む市民の会 担当:杉本、木津
電話:03-3863-0216 FAX:03-3866-5353 E-mail: labo@hado.com



■ JR琵琶湖線(東海道線)「大津」駅より徒歩約20分/バス約7分 ■ JR琵琶湖線(東海道線)「膳所」駅、京阪電鉄「京阪膳所」駅より徒歩約15分
 ■ 京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分(JR膳所駅乗り換え・JR石山駅乗り換え) ■ 名神高速大津ICより約5分



電車をご利用の場合

東京・名古屋方面、大阪方面ともに京都駅を起点とし、JR琵琶湖線(東海道本線)をご利用下さい。

区間	所用時間	料金
東京 蛸大津 東京～京都は東海道新幹線「のぞみ」を利用。京都～大津はJR琵琶湖線(東海道本線)をご利用ください。	東京～京都 2時間20分 京都～大津 9分	乗車券 8,170円 特急券 5,340円
大阪 蛸大津	39分	950円
大津～膳所間	2分	140円
名古屋 蛸大津	名古屋 蛸京都 35分 京都～大津 9分	乗車券 2,710円 特急券 2,920円

電車をご利用の場合

JR大津駅よりバス運行しています。
 ※時刻表は運営会社の都合により、変更される場合があります。

なぎさ公園線 のりば2番	
近江バス	(大津プリンスホテル行)
バス停:びわ湖ホール下車 所要時間約7分 運賃200円(大津駅発8:15～17:35までの運行)	
湖岸線 のりば2番	
近江バス	(近江大橋・浜街道経由 草津駅西口行) (イオンモール草津経由 草津駅西口行) (湖岸線経由 石山駅行)
京阪バス	(湖岸線経由 石山駅行)
バス停:商工会議所前下車 所要時間約5分 運賃200円	

◎なお、会場近辺のホテルは数が少なく、連休中であることもあり混雑が予想されます。JRで、「京都」駅から「大津」駅まで約9分、「草津」駅から「大津」駅までは約15分ですので、京都市内もしくは草津市内のホテルから会場に通うことも十分可能です。

◎滞在先ホテルが見つからない方は、お問い合わせください。数に限りがありますが、私どもでも、ある程度、部屋を確保しております。

NANO-RICH

ナノリッチ

コロナ独自の超微細水粒ナノミストとマイナスイオンの空間で
心地よく温まって、たっぷりの汗。



小型1人用タイプ

CMS-K11B スタンダード
本体希望小売価格
1,155,000円(税抜1,100,000円)



1人用タイプ

CMS-H10A 内装ヒノキパネル
本体希望小売価格
1,785,000円(税抜1,700,000円)

CMS-S10A スタンダード
本体希望小売価格
1,575,000円(税抜1,500,000円)



2人用タイプ

CMS-H20A 内装ヒノキパネル
本体希望小売価格
2,100,000円(税抜2,000,000円)

CMS-S20A スタンダード
本体希望小売価格
1,785,000円(税抜1,700,000円)

室温
38~42℃

ナノリッチの温度は体温よりやや高い38~42℃ですから、カラダへの負担が少なく、しんから温まります。

湿度
約90~100%

ナノリッチの湿度は約90~100%。高湿度なのにイヤなベタつき感はなく、サラッとした汗がかけます。

超微細水粒ナノミスト
10~50ナノメートル

人間の毛穴より遥かに小さい約10~50ナノメートルの超微細水粒が室内を満ち、体験したことのない空間をつくり出します。

濡れない
ナノミスト

ナノミストは超微細水粒なので水濡れ感がほとんどありません。紙がほとんど濡れないので、入浴時に読書も楽しめます。

マイナスイオン
約100億個

マイナスイオンは、自然界では滝のそばなど水が急激に微粒化する時に発生し、空気をリフレッシュします。

デトックス効果

汗をかくことが少ない現代人も、無理なく手軽にたっぷりの汗をかくことができますので、体内の老廃物が排出されやすくなります。

血行促進効果

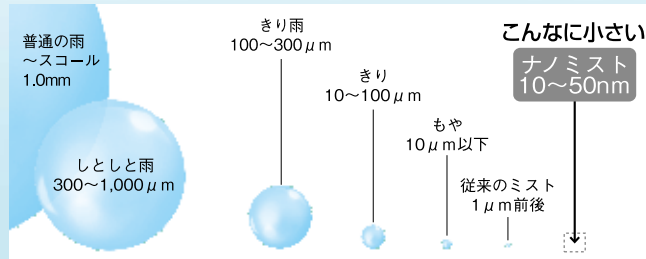
入浴によって血液のpHが上昇(アルカリ側)してサラサラ状態になります。全身の血行が促進されるので疲労回復効果が期待されます。

マイナスイオンでリフレッシュ

レナード効果で還元作用のある自然のマイナスイオンを大量発生。

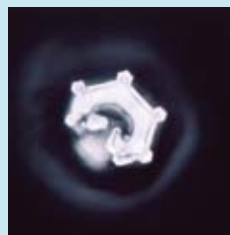
(ボックス中央で約10,000個/cc、室内全体で約100億個)

ナノミスト発生機が生み出す超微細水粒ナノミスト。



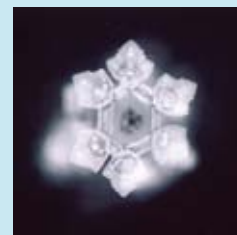
特許取得番号 第30510055号

水道水の結晶



水道水の結晶写真。塩素が含まれているため、きれいな結晶にはなりません。

ナノミストの結晶



左記と同じ水道水をナノミストにしたものを再凝縮し、撮影した結晶写真。ミストになると、同じ水とは思えないほど、美しい姿を見せてくれました。